

平成28年度全国学力・学習状況調査結果について

1 実施日 平成28年4月19日（火）

2 調査対象 第6学年の児童16名

3 調査内容

(1) 教科に関する問題（国語A、国語B、算数A、算数B）

Aは主として「知識」に関する問題、Bは主として「活用（知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力）」に関する問題です。

(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

4 調査結果

(1) 教科に関する調査

国語A（主として知識に関する問題）はおおむね全国平均と同程度でした
 国語B（主として活用に関する問題）は全国平均を上回りました。
 算数A（主として知識に関する問題）もおおむね全国平均と同程度でした
 算数B（主として活用に関する問題）はおおむね全国平均と同程度でした

(2) 児童質問紙調査

成果が見られた項目

- 基本的な生活習慣が身に付いている。
- 宿題はきちんとやっている。
- 友だちと遊んだり、いっしょに活動するのは楽しい。
- 話を最後まで聞くことができる。

課題が見られた項目

- 家庭学習の時間が短い。
- 休日はゲームの時間が長い。
- 地域の行事は積極的には参加していない。

5 学力向上の取り組み

- 本校の重点目標「考えをわかりやすく話す」にそって、各学年、各教科ごとに、担任を中心に、指導を進めております。
- 教員の指導力アップを目指して、6月に、指導力アップ月間として、国語（予備校講師）、算数（授業学研究所）、理科（本校のコアティーチャー）の授業を参観しました。
 11月下旬に各教員の授業カウンセリングとして、それぞれの教員の持ち味を生かしながら、さらに、指導力の向上を目指して、指導スキルのブラッシュアップを図ります。

6 保護者・地域の皆様へ

児童の学習環境・生活環境づくりについて、次の点で家庭や地域の皆様のご協力をお願いいたします。

- 家庭学習について
いつ、どこで、どのように学習しているか、保護者の方も知り、家庭での学習習慣を身に付けさせていただきたいと思っております。
- 読書について
読書をするには、よい季節ですので、保護者の方もご一緒に子どもさんと本を読むのもひとつの方法です。
- 地域行事等への参加
まず、あいさつが明るく元気にできるようにお声かけをお願いします。
さらに、地域の行事への関心を高め、参加を促していただければ幸いです。

